

西田の交遊録

CG界で著名な研究者との写真を掲載します。<[このサイト](#)、[他の写真集](#)>

1988年に米国・カナダ内で講演旅行をし、多くの研究機関を訪問し、多くの研究者と交流をはかることができたが、デジタル画像は最近のものしかないので、すべてをここに公開できるわけではないのが残念です。

フラクタル理論の創始者、レイトレーシング法の開発者、ラディオシティ法の開発者、OpenGLの開発者、バンブマッピングの開発者、SIGGRAPH 論文委員長経験者、FFDの開発者、NPRの著名人、SIGGRAPH論文世界最多、著名な本の著者、SIGGRAPH会長などの著名人が下記に表示されています。本写真集にはSIGGRAPHでの受賞者を多く含んでいます(Blinn,Greenberg,Encarnacao,Witkin,Kajiyaなど)。

(Coons賞の[歴代受賞者リスト](#)、[各受賞者のプロフィール](#))

特に、1906年はサバティカルということで、多くの研究機関に滞在できて交流を深めることができた。

SIGGRAPH受賞経験者



[Mr.Y.Kawaguch](#), [Dr. Jimm Blinn](#) at SIGGRAPH'98
CGアーティストの河口先生(写真左)も
東大に私と同年度に赴任



Dr. Blinn at SIGGRAPH'03
丁度このころBlinn's cornerの翻訳をした。



ピクサ社長Ed. Catmull、受賞者
Zバッファ法開発者



[Prof. D. Greenberg](#)
コ-ネル大訪問時
SIGGRAPH論文数世界一



[T. Whitted](#) Raytracing法の開発者



[Dr. T. Sederberg](#)

西田が彼の研究室に1年滞在時、
優秀な先生として受賞



[Dr. T. Sederberg](#)
西田研訪問時(2002)



FFDの先駆者 [Dr. T.Sederberg](#) at SIG2004
西田のSIGGRAPH論文の共著者
SIGGRAPH論文委員長の経験



[Dr. T.Sederberg](#) at SIG2006
SIGGRAPH Achievement Award受賞時



ラジオシティの先駆者 [Dr. M. Cohen](#)(左)
彼の初めてのSIGGRAPH発表は私と同じセッション



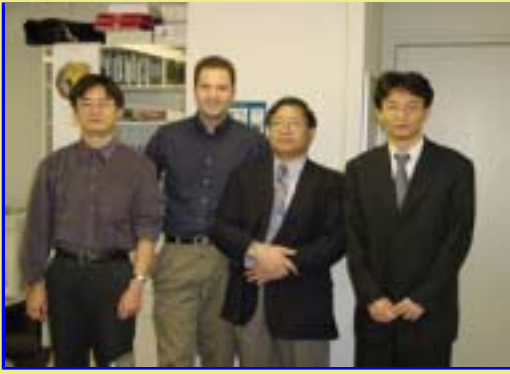
[Dr. M. Cohen](#) at SIGGRAPH'01
SIGGRAPHから彼は賞を受賞した。



[Dr. M.Cohen](#) at SIG2004
最初に会った際はコーネル大だが、ユタ大、プリンストン大、
今はマイクロソフト



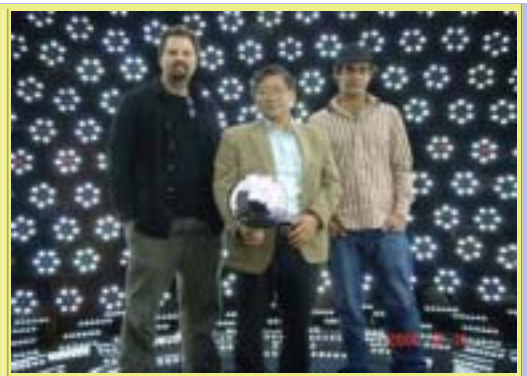
[Dr. M. Cohen](#)



[Dr. Paul Debevec](#)
西田研で講演(2001 10/29)



Dr. Paul Debevec 受賞者
スタジオジブリと一緒に訪問



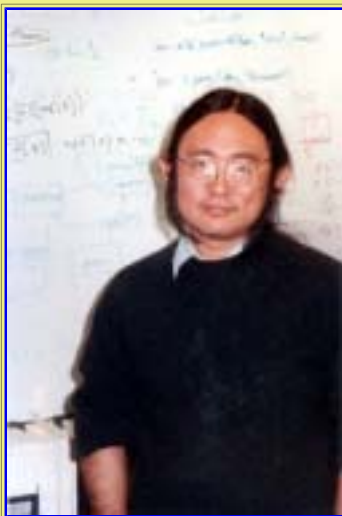
Dr. [Paul Debevec](#) (2006 12)
彼の研究室の Light stage 6の中で



NPRで著名な [Dr. D. Salsin](#)
世界で2番目にSIGGRAPH論文(20以上)がある



Dr. D. Salsin at PG02の晩餐会
翌日彼の家族とハリーの家を訪問



[Dr. J. Kajiya](#)
1988年に彼をCaltechを訪問



Dr. Kajiya at SIG2004
私が始めてSIGGRAPH論文委員をした際の委員長
現在マイクロソフトのCG研究のリーダー



[Dr. Stam](#)SIG05 授賞式にて
左から2番目Fedekew



Dr. Stam at SIG2005
Achievement Award受賞者



ACM SIGGRAPH会長 [Dr. Judy Brown](#)(中央) in 昆明
私が委員長の国際会議で同席
左はドイツの著名なエンサーナカオ教授



[Dr. Al Barr](#)
カリフォルニア工科大訪問時
SIGGRAPH Computer Graphics Achievement Award



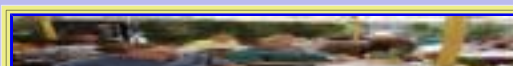
OpenGL (1989)の開発者のK.Akeley (当時SGI副社長)
一緒にSiggraph論文委員をした(2回)
2000年は彼が論文委員長



[Dr. Andrew Witkin](#)
Computer Graphics Achievement Award受賞(2001)



Dr. A. Witkin
active contours(snakes), deformable modelsで有名





歴代の受賞者の昼食会(2005)
中央は Andries van Dam

以上SIGGRAPH受賞経験者



ジージ・ルーカスの基調講演
西田の受賞講演の後の講演(2005)



[Scott Ross](#)(左から2番目) in Taiwan
ハリウッドのCGアニメの先駆者(CEO of Digital Domain, Inc.)
IROBOT、THE DAY AFTER TOMORROWなどの特殊効果



[Digital Domein社](#)訪問(2006)
右からSebastian Sylwan,
[Doug Roble](#)(アカデミー賞受賞者)



フラクタル理論の創始者 [Dr. Mandelbrot](#)
東大での彼の講義に参加した





ユタ大 [Dr. P. Shirly](#) NYにて



Raytracingの並列計算の開発中
ユタ大CS科の前で



[Dr. Harry Shum](#) (Heung-Yeung Shum)
西田研で講演(2001 10/29)



Dr. H. Shum
マイクロソフトアジアの所長、
互いに家を訪問した



テキサス大 [Dr. Chandrajit Bajaj](#)
モデリング、可視化で有名
西田研の歓迎会時



Dr. Chandrajit Bajaj in 白浜
西田研に3ヶ月客員教授として滞在(2004)



テキサス大 [Dr. Chandrajit Bajaj](#)
Bostonにて日本語で挨拶(2006)



Dr. Chandrajit Bajaj in 白浜
(2004)

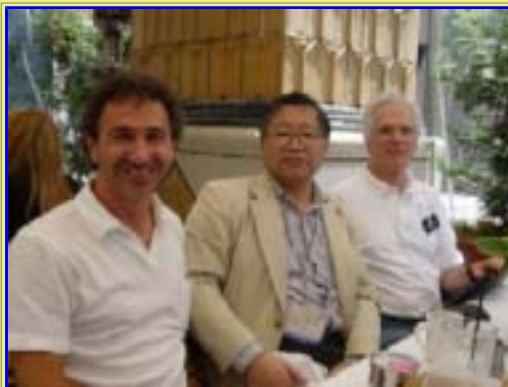


[Dr. Karol Myszkowski](#) at MPI
会津大を経てMPIに移籍
西田研で講演(2004)



Dr. Feng

客員助教授として西田研に7ヶ月滞在後若くして教授に



Dr. Eugene、Paper委員長、賞委員長経験



MIT石井教授



韓国のKim先生,Hurry at PG01





[Dr. Kobbelt](#)
モデリングの分野の著名人



Dr. Kobbelt



Dr. Kobbelt



可視化で有名な [Dr. K.-L. Ma](#) at SIG2004
西田研にも訪問



Dr. Ma
台湾出身、カリフォルニア大



[Ma教授](#)夫妻
Dvisのレストランにて



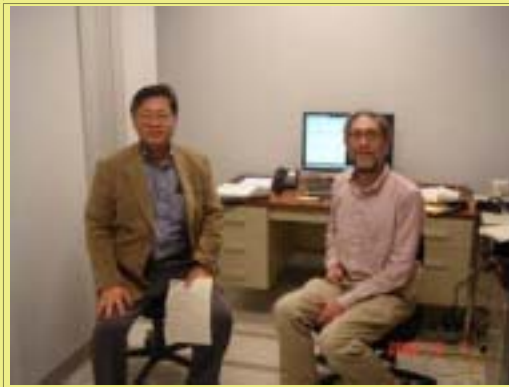
可視化で有名な [Dr. Kaufman](#)夫婦
西田研にも夫婦で訪問された



自然物表示の先駆者 [Dr. N. Max](#)
西田研に客員教授として半年滞在(2003)



Dr. N. Max
米寿の祝いをしてあげました



Dr. N. Max



[Dr.Ming Ouhyoung](#) at his house in Taiwan
台湾を代表する研究者(ロビン君の元指導教授)



[Dr.張鈞法 Chun-Fa Chang](#) 國立清華大學 in Taiwan



[Dr. Sung Yong SHIN](#) at SIG2004
韓国を代表する研究者
西田研に半年滞在、[西田研で講演\(2003\)](#)



Dr. Kim
韓国のCG界のまとめ役、日本語が達者





GPUの使用の先駆者の [Dr. Wolfgang Heidrich](#) at PG01 SIGGRAPHでの彼の最初の発表時 私がセッションチエアーでした。



Dr. Heidrich at SIG2004 西田研(2001 10/18)でも講演した。(左は tone mapping の研究で有名な [John E. Tumblin](#))



Prof. Nakamae
西田の長年の指導教授



Dr. A. Locwood
西田がSiggraph論文委員をした際の委員長



Dr. A. Locwood
ACM SIGGRAPH 副会長



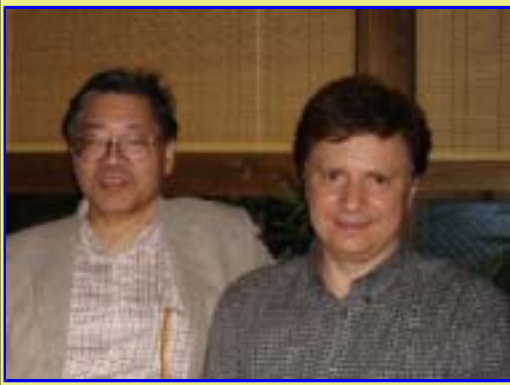
スイスの [Prof. Thalmann](#) 夫妻(目黒にて)
中央のMargaret Thalmann教授はThe Visual Computerの
編集長(西田も編集委員)



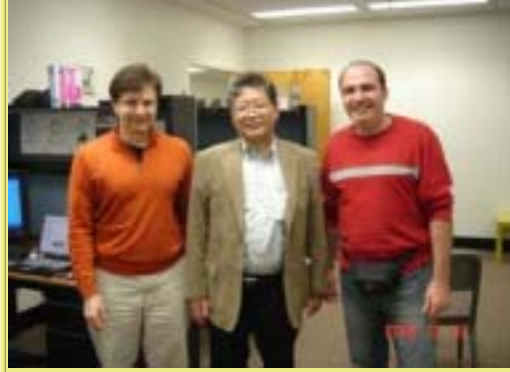
西田研で講演する Prof. Peng
中国で初のSIGGRAPH論文発表者



Prof. Peng (中国の彼研究所の前)
15年以上交流が有る。5回も彼の大学を訪問



D. Terzopoulos教授 (UCLA,元トロント大)
日本での講演時;アカデミー賞受賞



[Demtri. Terzopoulos](#)教授 (2006)
UCLAの研究室にて
右は[Paloutsos](#)助教授



NPRで著名な [Dr. A. Hertzmann](#) in 昆明
西田が論文委員長の中国での国際会議で同席



フランスからの[Dr. Sabine Coquillart](#)
西田研で講演 (2002 12/7)



フラクタル理論の創始者 [Dr. Mandelbrot](#)
東大での彼の講義に参加した





スイス工科大 Marks Gross教授
SIG05の論文委員長、西田が1ヶ月滞在



ベルリン工科大 Marc Alexa(右)
スイス滞在中に訪問



Prof. H. Christiansen
彼の研究室にて
MOVIE BYUの開発者、
Sederbergの教授
SIGGRAPH論文委員長も経験



Prof. Ron Goldman(左)、
Sederberg教授の受賞式にて
Modeling関係の有名書籍の著者
テキサス滞在中(2006/7)にRice大の彼を訪問



[Prof. John F. Hughes](#)

彼の東京での講演、2000年西田研でも講演
西田がSIGGRAPH論文委員の際の委員長
五十嵐先生は彼の研究室に滞在



Dr. F. Craw
Xerox Parc訪問時





Dr. C. Surie
オハイオ大訪問時



デジスタの司会者の中谷氏

訪問国

米国 (38回以上)、カナダ (5回以上)、中国 (7回)、台湾 (5回)、香港 (3回)、韓国 (3回)、英国、ドイツ (2回)、フランス、スイス (2回)、スウェーデン、スペイン (2回)、オランダ (2回)、スロバキア、オーストリア (2回)、ギリシャ、ハンガリー、シンガポール、マレーシア、メキシコ、イタリア

SIGGRAPH 23回参加、EUROGRAPHICS 9回参加 (2006年時)

講演した研究機関 (25箇所以上)

コーネル大、カリフォルニア大バークレイ、トロント大、NASA、SGI社、アップル社、ベル研究所、ノースカロライナ大、ブリガムヤング大、オハヨー州立大、ハーバード大、テキサス大、UCLA、UC Davis、ピクサー社、テキサスA&M大、デジタルドメイン社、スイス工科大、台湾大(台北)、浙江大、中国科学院、西北工科大(西安)、武漢大、交通大(台湾、新竹)、清華大(台湾、新竹)、南投暨南大学(台中)

その他訪問機関; コロンビア大、UCLA、スタンフォード大、ユタ大、南カリフォルニア大、ライス大(テキサス州)、リズム & ヒューズ社、IBM研究所(オースチン)、MPI(ドイツ)、ウイーン大、ベルリン工科大、ソウル大、KAIST(韓国)、マイクロソフト中国(北京)、ケンブリッジ大、精華大、E & S(ユタ州)、新竹清華大(台湾)、台南大

サバティカルとして滞在した研究機関 (2006)

7/4-8/14 テキサス大オ - スティン校
([Prof. C. Bajaj](#)の研究室)
滞在中 Rice大(J. Warren, Ron Goldmand)、
Texas A&M大([J. Keyser](#), V. Srinivasan)も訪問



9/2-10/4 スイス工科大
([Prof. M. Gross](#))
最初の1週間はウイーン、滞在中ベルリン工科大(M. Alexa)訪問



10/10-10/26 台湾大
(Prof. [Ming Ouhyoung](#), & [R.B. Chen](#))
滞在中 新竹交通大、新竹清華大、南投暨南大学訪問



11/30-12/12 カリフォルニア大 Davis校
([Prof. N.Max](#)) [Kenneth I. Joy](#)教授室を借用
滞在中 南カリフォルニア大、UCLA、デジタルドメイン社訪問
計算機歴史博物館訪問



? - ? シンガポール、Nanyang大()

名刺

[松田大臣 表](#), [松田大臣 裏](#)

[ドクター中松 表](#), [ドクター中松 裏](#)

[ホームページへ](#)